

# 第4回Potluck & Workshop

日本知能情報ファジィ学会  
ソフトロボティックス研究会  
星野孝総

# 本日の予定

12:30開始

0)初めの挨拶（星野）

1)BSについての注意事項を星野が全員に話します。（5分程度）

2)班分け(先生班，学生1，学生2 の3グループの予定)とリーダーの決定 (4-5分程度)

お題①or②を選択

お題① 現代人にとっての癒しの源泉

お題② 空想空間iRoomとクラウド化の未来予想図

3)持ってきたネタをプレゼン+アイスブレイク(各班で5分程度)

4)ストーミング開始(BS30分，休憩10分，BS30分)

5)模造紙にグルーピング化，図解化(10分)

6)各グループ発表(10分)

7)感想・反省会(「一番がんばったこと」「楽しかったこと」)

8)終わり挨拶（星野）

# BS ブレインストーミング

アレックス・F・オズボーンによって考案された会議方式のひとつ  
集団思考・集団発想法・ブレインストーミング法(BS法)・ブレスト・課題抽出

**可能性は無視して、未来への夢物語を膨らますことが重要！！**

「ブレインストーミングの4原則」

1. 判断・結論を出さない（結論厳禁）
2. 粗野な考えを歓迎する（自由奔放）
3. 量を重視する（質より量）
4. アイディアを結合し発展させる（結合改善）

「否定的発言」は厳禁！！

# KJ法とは？

- ◎ 川喜田二郎氏が考案した技法
  - フィールドワークやブレインストーミングを通じて得られた膨大な情報を、直観に基づき整理、分類、統合する手法

# 手順①



- ◎ ホワイトボードに論議するテーマを明記する  
(テーマから連想される言葉)
- ◎ テーマについての資料を説明しながら15~20分程度ゆっくりとフリートークをする  
(アイスブレイキング)

- ◎ 用紙を配りテーマに関する質問を作ってラベルつくる。  
(ラベル作成)

テーマロボット：

子供のころ見たロボット漫画・アニメは？

今の理想のロボット像？

昔とどのように変わりましたか？

# 手順②

キーワード収集



グルーピング



図解化



文章化

- ◎ 各ラベルを読み上げ全員で確認する
- ◎ 類似するものを集め小グループを作成する
- ◎ さらに追加するラベルがあれば追加する(新しい質問を考えて書く)

# 手順③

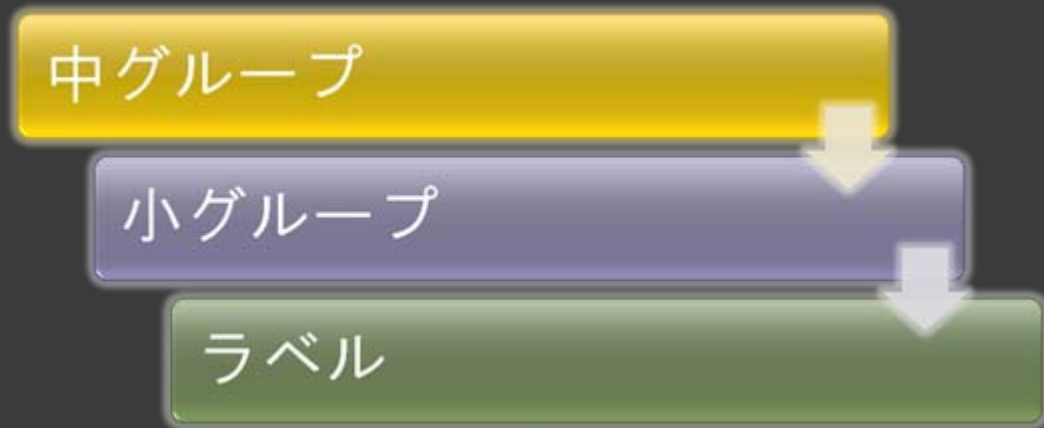


- ◎ それぞれの小グループに タイトルをつける (赤)
- ◎ さらに類似している小グループをまとめ中グループを作る
- ◎ 中グループにタイトルをつける (青)
- ◎ これを数回繰り返す

# 手順④



- ◎ 大きいグループから順に関連付けてゆく



※どこにも所属しない一匹狼ができてかまわない



# 手順⑤



- ◎ 完成されたマップから分かった事をまとめる
- ◎ 出された形容詞から形容詞対を作る

# 注意点

## 自由奔放

- 硬い雰囲気を作らない

## 批判厳禁

- 他人の意見を否定しない

## 質より量

- くだらない意見でも率先して出す

## 便乗発展

- 他人の意見に便乗して新しい意見を出す